

危機にある公立病院。

# 組合の力で 地域医療を守ろう

指定  
管理者

地方独立  
行政法人

公立病院で、  
今何が起きているの!?

公立病院の存在が、地域住民の医療を支えてきました。

しかし、各自治体当局は自治体財政の厳しさと

医師・看護師等の人材確保困難を背景に、

独立行政法人や指定管理者制度などを導入して、

公立病院のリストラをはかろうとしています。

経営の効率化だけで、住民の命を守ることができるのでしょうか。

病院で働く職員の労働条件も引き下げられようとしています。

地域住民の医療を支えてきた公立病院を守るためには、

現場で働く職員の声を自治体の政策に反映させなければなりません。

**今こそ、労働組合の力が必要なのです。**



<http://www.jichiro.gr.jp/>

公立病院改革対策本部